

新連載

奈良に息づく

仲間たち

自然環境教育センター長

教授 鳥居春己



ミミズ

ミミズは環形動物貧毛綱に属し、「目見えず」が名前の由来と言われる。ミミズと聞くと皆さんの中には「エーツ、気持ち悪い」と言う方も多いことだろう。子どもには人気者なのに、皆さんはいつ頃からミミズを嫌うようになったのだろうか。彼らは土の中を動き回り、土を食べ、必要な栄養分を吸収し、粒状の糞を排泄する。そのことで、土壌を植物の生育に適した団粒状構造にするという重要な役割を担っているのである。

奈良教育大学構内では、雨上がりに土から這い出して来た多くのミミズを見ることが出来る。構内で捕獲されたミミズ一八六頭(※)を調査したところ、一二種のミミズが確認された。その中で最も多かったのがノラクラミミズで、写真のように肛門部分が丸いのが特徴である。ハタケミミズとヒトツモンミミズがそれに次いで多い種であった。調査が進めば新たな種も確認されると考えられる。

※学術的には「頭」で数える

自然環境教育センター <http://www.nara-edu.ac.jp/ECNE/>



奈良教育大学 広報誌

第34号 平成22年7月28日 編集/広報・情報公開委員会 発行/国立大学法人奈良教育大学
〒630-8528 奈良市高畑町 TEL. 0742-27-9104 FAX. 0742-27-9141
<http://www.nara-edu.ac.jp/>

企画・広報室までご意見・ご感想をお寄せ下さい。
お寄せいただいた方の中から抽選で「なっきょんストラップ」を差し上げます。
【奈良教育大学 企画・広報室】 kikaku-kouhou@nara-edu.ac.jp



なっきょん's CLUB
スタッフ募集のお知らせ

広報誌づくりなど、広報活動を手伝ってくれる学生広報スタッフを募集しています。
興味のある方は企画・広報室まで、お気軽にお問い合わせ下さい。